

Qu'est-ce que c'est ? これなんですか?

Coquilleur à beurre



よくレストランで、くるりんと貝殻のような形でバターが出てきます。写真の道具はそのバターを作る道具です。日常では登場も少ないのですが、お客様が見えるときや、ちょっと特別な時には、さりげなく演出に役立ってくれるアイテムです。使い方のポイントは、バターを程よく柔らかくしておくこと。そして躊躇せずスルスルッと手前に引きながら削ること。アンティークのものは味があって素敵ですので、骨董市などで探してみてください。



ちなみのトマトの中身をくり抜く時にも便利とか・・・。

編集のひとりつれづれ。

秋は日本でも美味しいものがたくさん出回りますが、食の国フランスでも同じく！特にキノコ類はスーパーなどでこの時期にしか見られない種類も多く出るので、買い物に行くたびに目移りしてしまいます。この時期にフランスに行かれる方はマルシェなど覗くと楽しいですよ！ 筆:Chie

各プログラムのお申込み、お問い合わせ先

AJ-France フランス語教室／フランス留学サポート
☎ 075-703-0115(共通)

〒603-8054
京都市北区上賀茂桜井町74-1 Gallery YOU

教室: <http://www.aj-france.com>
ecole@aj-france.com
留学: <http://www.france-ryugaku.com>
sejour@france-ryugaku.com

詳しくはホームページをご覧ください。
お問い合わせはお気軽にどうぞ。

AJ-France アーjee・フランス
フランス語教室
フランス留学サポート



ベルギービールな生活。

Belgian beer life

ちょっぴりこだわりの生活

<http://www.rakuten.ne.jp/gold/poohaa/>

AJ-France



フランス語な生活。

ベルギービールの普段使いな楽しみ方を素敵に紹介してくれる **ベルギービールな生活。**と **AJ-France** がコラボレーション！ぜひイベントにお越し下さい。

◎開催日時: 9月26日(土) 18h00～ ◎参加費: 2500円(ビール付き+お土産も!)

◎場所: AJ-France ◎お申し込み: AJ-Franceにメールまたはお電話下さい。

定員に達し次第申し込みを締め切りますので、どうぞお早めに。

AJ-FRANCE

Le Journal no.7

無料配布
2009年10・11・12月号
発行: AJ-France



- 10月から超入門クラスと発音クラスが始まります!
- フランスへ25日間のパン修行に行きませんか?
- くるっとフランス紀行 ROUEN ルーアン特集

L'école d'AJF "INFO" 教室情報

■お菓子レッスン

フランス語+お菓子のレッスンを開催しています。
もちろんフランス語未経験の方でも大丈夫！
費用：¥3800(材料費込み)
*生徒登録されている方は¥3500
場所：COMさんショールーム
(地下鉄北山駅4番出口すぐ)

10月のお菓子レッスンはお休みです。

<11月28日(土) 14h~17h >
『リング・はちみつ・くるみのタルト』申込み：11月26日(木)
リングのおいしい季節に、ぜひご家庭で楽しんで頂きたいタルト。リングの酸味とくるみの歯ざわりがとてよく、はちみつを入れることでリングの酸味が引き立ちます。



<12月19日(土) 14h~17h > 『ピティビエ』
申込み：12月17日(木)
ガレット・デ・ロワのお祭りで食べられるお菓子。作り方や材料はとてもシンプル。アーモンドブードルと卵、バターの香りが一杯に広がります。

La chronique de Sayaka : L'argot parisien



Vous connaissez le surnom de la capitale française? Les français la surnomment souvent «Paname». Ce nom vient de «Panama», le chapeau porté par les ouvriers qui creusaient le canal du même nom et qui était très à la mode à Paris à cette époque. Paris est connue pour avoir une riche tradition de langage argotique.

L'argot parisien est né dans les milieux populaires (notamment les artisans et les voleurs), mais s'est beaucoup diffusé grâce à la littérature, par des écrivains comme Victor Hugo ou Balzac au XIXème siècle et Céline au XXème siècle. Depuis quelques années ce langage a tendance à être oublié, mais certains mots restent assez utilisés. Par exemple, le mot «argent» a beaucoup de synonymes en argot : fric, blé, pognon, thune, avoine, ronds etc... Chaque mot cache une histoire particulière, qu'il est parfois difficile de deviner, mais qui permet d'apprécier la saveur et la richesse de la langue.

パリジャンの俗語

フランスの首都に付けられたニックネームが何かご存知ですか？

フランス人はパリを親しみを込めてPanameと呼びます。20世紀初頭にパナマ運河建設に携わった労働者が被っていたパナマ帽がパリで大変流行していた事からこのニックネームが付けられました。

パリは俗語の伝統がある街としても有名で、庶民階級(特に職人や泥棒の間)で生まれた俗語は文学によって広まりました。19世紀では、ヴィクトルユーゴーやバルザック、20世紀ではセリヌによる貢献が有名です。近年馴染みが薄れてきてはいるものの、未だ健在の俗語もあります。代表格としては“お金”。fric, blé, pognon, thune, avoine, ronds etc...と挙げればきりがありません。由来を調べると、想像もつかぬ1つ1つの歴史の深さにつくづく言葉の面白みを感じます。俗語にもっと触れてみたい方はフランスを代表するシャンソン歌手Renaudの歌を是非聴いてみて下さい。フレンチユーモアも楽しめるはずですよ！



BRASSERIE
AUX BACCHANALES
KYOTO

TEL: 075-371-0033 www.auxbacchanales.com 京都市下京区烏丸四条下ル水銀屋町620 COCON烏丸 1F

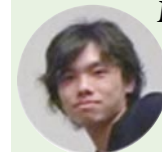
«Ryugaku»: Informations 留学情報



突撃☆留学特派員！

出発前の方やフランスに滞在中の方、帰国直後の方にスポットを当て、新鮮な留学体験をご紹介します！

今回の特派員は、7月に出発され、現在もパリ滞在中のこの方。



M. ISHIBASHI Yoshihisa

留学先: Paris パリ
建築事務所でスタージュ(研修)中!
期間: 6ヶ月間

パリは都市が美しく、散歩するだけで楽しく、生活して初めて見えてくるものがたくさんあります。海外で生活することは、僕にとってとても良い経験になっています。



スタージュ先の事務所

ヨーロッパはよい建築がたくさんあり、歴史都市パリの建築家のもとで学んでみたいと、今回の留学を決めました。パリは街並がとても美しく、パンとワインがおいしくて良いですね。ただフランス人が気まぐれなことで、意外と道路は汚いので、そういった面は少し残念です。

僕は建築事務所でスタージュをしているのですが、日本とは違い、ゆとりをもった仕事環境が整っている事に驚きました。仕事を第一に考えず、遊びも大切にしている、仕事終わりによく皆なでパーに行きます。

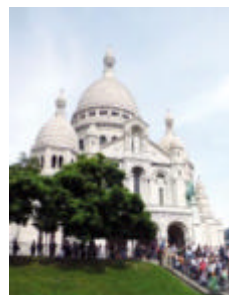


パリでの生活スタイルはおおよそこんな感じです。

09:00 起床
10:00 出社
13:00 昼ごはん(カフェやサンドイッチを買って公園で)
19:00 帰宅(たまにヴェリブ※1で遠くにいったり)
20:00 タご飯 または パーに
24:00 睡眠

※1 パリで人気のセルフレント自転車。30分までは利用無料！

たまに映画を観に行ったり、深夜まで飲んだりもします。そして英語とフランス語の勉強も少し・・・。



休日は遠くへ(ドイツやマルセイユなど)も出掛けています。写真はオランダに行った時に訪れた、MVRDV(建築家集団)の『100人の老人のための集合住宅』。

フランスにきて一番嬉しかったのは、いい建築がたくさんあって、中でも憧れだったコルビジエの建築に会えたことです。右の写真は、スタージュ先が作ったフランス国立図書館です。



本を広げたようなデザイン・・・？

一番困っていることは、カフェなどでフランス語のメニューが読めない！フランス語は難しくて嫌ですが・・・が、毎日格闘しているおかげで、少しでも食事関係は覚えてきました。

これからもまだまだ留学生活は続きますが、楽しく過ごしたいと思います。

「Ryugaku」:Informations 留学情報

■ ストラスブール・パリ・ニームで学ぶ パン研修プログラム

フランスパン職人に触れる、日本人向け特別研修プログラムが開催です。コンパニオン協会という、フランスの伝統ある職人組合が主催していますので、その充実した内容は折紙付きです。

☆開催期間：2009年11月30日～12月24日(25日間)

☆参加費：7000ユーロ

☆参加条件：製パンに関する基本技術のある方、経験をお持ちの方。18歳以上

☆費用に含まれるもの：空港からの交通移動、4週間の研修費、通訳サポート料、宿泊費(ホテル)、食事代金、フランス国内の移動費(TGV料金)、パン職人のもとを見学(パリ)、アルザスとプロヴァンス見学ツアー、フランスの芸術文化を知るコース

☆研修目的：

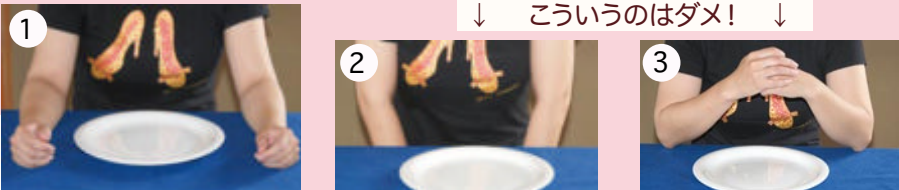
- ◎フランスにおける製パン技術を学び感じとる。
 - ◎本場のレシピ100種をおそわる(フランスのパン、ピエノワズリー、タルト)
 - ◎フランスのパンマーケットの流行を反映した商品の製作
 - ◎コンパニオン協会の伝統的教育メソッドを知る
 - ◎フランスの暮らしを体験(パリ、アルザス地方、プロヴァンス地方への旅行)
 - ◎技術の上達を望む方に、フランス各地で研修の機会
- 研修の最後は、ニームでのクリスマスパーティーで締めくくります。
ご興味をお持ちの方は、AJ-Franceまでお気軽にお問い合わせ下さい。

申込み締め切りは9月中旬
締め切り迫る!!

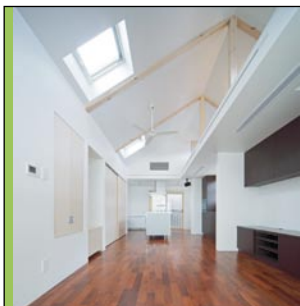


■ 留学マメちしき

今日は簡単な食事マナーについてご紹介。レストランだけではなく、ホームステイしているお家でも気をつけたいポイントです。皆さんは食事中の腕をどのようにしていますか？日本だと箸を休めている間は、膝に降ろすのが正解(写真2)。ところがどっこい、フランスではダメ！正解は写真1のように、テーブルにひじから先の腕を軽く置くのがBien!(良い)なのです。ちなみに肘をついている写真3もダメ。日本人には馴染みがないので、意識しないとなかなかできないですよ！



↓ こういうのはダメ! ↓



COM

暮らし心地の良い家づくり研究所

ホームページ
新しくなりました!

COMは暮らし心地の良い家づくりを提案する
京都のインテリアコーディネーター事務所です。

<http://www.happyhomelab.com>

L'école d'AJF "INFO" 教室情報

■ プライベートレッスン

リーズナブルで丁寧なわかりやすいレッスンを楽しんでいきます。まずは体験レッスンで教室の雰囲気を感じて下さい。お友達同士でのセミプライベートレッスンも受け付けております。

【1レッスン 55分】レッスン料:☆1ヶ月4回 ¥14000 ☆3ヶ月6回 ¥22000

無料体験レッスン
受付中!

■ グループレッスン

10月～12月コース 日仏人講師

超入門から中級まで。開講日時、レベルについてはお気軽にお問い合わせください。

【1レッスン 1h30/週 × 10回】 レッスン料: ¥29000



Bonjour!から始める **超入門コース** と **楽々発音アトリエ** が始まりまります!!

	月	火	水	木	金	土	日
楽々発音						09h50-10h50	
超入門					19h15-20h45		
入門1				14h00-15h30			
入門2						19h15-20h45	
入門3						17h30-19h00	
入門4		19h15-20h45					
初級						15h30-17h00	

■ 10月からのプログラム 楽々発音アトリエ☆発音記号を読もう!

発音をしっかりと学ぶとっておきのプログラムです! レッスン料:14000円

開催日:10月10日、24日、11月7日、21日、12月5日、19日(隔週土曜日・全6回) 午前9時50分～10時50分
こんな悩みはありませんか? → **発音記号が読めるようになると...**

- ◎単語の意味を調べても発音記号が読めないで自分一人では勉強しにくい... → 一人で勉強していても発音できる!
- ◎本当にこれで良いのかな?と半信半疑で発音している... → どんな難しい本でも読める(発音できる)ようになる!
- ◎Dictée(書き取り)が苦手... → 発音と綴りの関係がわかるので、知らない単語も綴りに直すことができる!
- ◎独特の発音が沢山あるため、フランス語って難しい!! → 様々なアクセント(é,ê,ô,ï など...) を見ても怖じ気づかなくなる!

■ 11月のスペシャルイベント

Festivins 2009『フェスティヴァン2009』

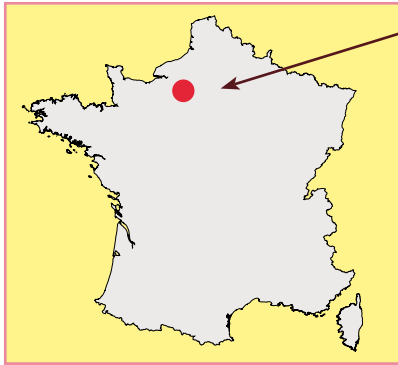
食欲の秋!そして美味しいものに欠かせないのは、もちろんワイン!恒例になりましたボジョレーパーティーは、今年で5回目を迎えました。毎年色々なスタイルでワインと楽しんでいますが、さて今年は何様なスタイルになるのか!お楽しみですよ☆もちろんフランス語未経験の方でもご参加頂けますので、お気軽にお問い合わせ下さい☆費用:未定(お問い合わせ下さい) ※ワイン付きです。

日時:2009年11月21日(土) 18時～ 場所:AJ-France教室にて



Tour de France くるっとフランス紀行

フランスの各地域にスポットを当てて滞在記をご紹介していくこのコーナー！
今回は…



Rouen ルーアンをご紹介！

ルーアンはフランス西部に位置する都市で、多くの教育機関があることから学生の街としても有名です。そして歴史好きにたまらないのは、なんと言ってもジャンヌダルク！彼女は1431年にこの町で火刑に処され、その短い生涯を終えました。そんなルーアンに滞在経験のある二名に、今回も学校や街の様子についてインタビューしました☆

2008年6月～2009年3月まで、ルーアンの語学学校 French in Normandyに通っていました。1クラスの人数が約5～8人で、アクティビティが多いこと、先生が親しみやすいことがこの学校の魅力です。



アクティビティでは週末にモンサンミッシェルやジヴェルニー、オンフルーなどへのバス遠足があり、希望者は有料で参加できました。その他にも平日の午後は、美術館巡りやダンス、ヨガ、お菓子教室、ポエムのレッスンもあり、語学以外でもフランス語

を使う機会が充実していました。

また授業で気になった点は、長期間いると上のレベルが上がったときに、どうしても新しい人に授業内容を合わせるの、復習の繰り返しになることがありました。その他、学校にはパソコンも13台あり、日本語も使えます。



滞在先は学校提携のアパートで一人暮らし。家賃は500ユーロ/月で、親しみやすい管理人さんがいつも2人在中しています。2週間に1回新しいシーツやタオルがもらえるので、自分で交換します。またテレビも15ユーロ/月で貸ることが可能。共同の洗濯機も建物内にあり、有料で使えます。朝は併設されているカフェテリアで、クロワッサンやバゲットが無料で食べられました。

アパートを出た後ホームステイをしました。ステイ先の家族にもよりますが、会話の機会が多く持てるので、その

点は本当にお薦めです。

ルーアンの街並みは本当に美しく、美術館、教会、大聖堂など多くあります。夏にはモネにも描かれたノートルダム大聖堂がライトアップされ、とても美しかったです。また6～8月は天気もよく暑くなるのですが、室内に入ると過ごしやすい気候でした。

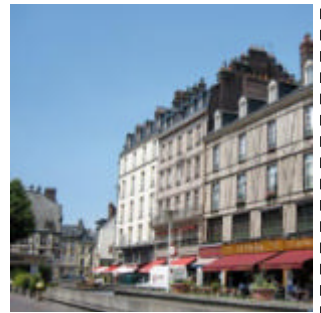
リポーター：SAORI

近郊にあるモネの住んでいたお家と庭 →



2009年5月に2週間滞在。ルーアンは中世の街で、建物などはパリのオスマン調のものより古く、第二次世界大戦時にかなりのダメージは受けたものの、街の中心地は木骨の柱が外壁に見える建物(colombagu)が多くあります。

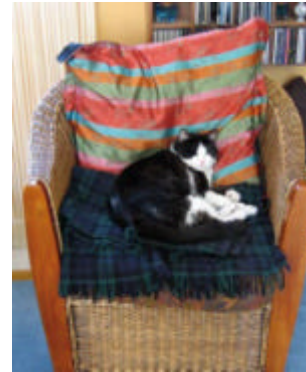
そしてルーアンの有名人といえばジャンヌダルク！ジャンヌダルク美術館はその知名度とは裏腹に、広場の安くさいお土産屋さんの奥の地下にありました。彼女の歴史が分かりやすく蝸人形で解説されており、場面ごとにある音声ガイドボタンを押すと、説明を聞くことができます。(ただしすぐ横で他の音声ガイドが流れると、全く聞こえないことも…)



語学学校Alliance Francaisは午前中は通常の授業、午後はアトリエというスタイルでした。特徴的なのが、学校全体で毎週テーマが決められており、授業やアトリエがそのテーマに沿って展開されるということ。私のいた週は“Sortons un peu”、そして翌週は“Romantisme”というテーマでした。

通常の授業では、上級クラスはテキストを使用せず、会話から単語を拾い上げて話を展開していくレッスン。そして午後のアトリエでは、週ごとのテーマを元に授業が展開されます。

例えばテーマがRomantismeの場合は、ディスカッションをした後に路上アンケートを作成し、実際に街で通行人にアンケートをとりました。そしてRomantismeの映画予告を教室で勉強した後に、全員で映画鑑賞に出かけたりと、とても上手に通常の授業とアトリエが構成されていました。



私のステイ先は、子ども2人は既に独立し、ネコと一人暮らしするマダムのお宅でした。日曜大工が得意、そして色々な植物を小さく育てていて(フランス人は庭いじりが大好き!)、アペリティフにビールを飲みながら気持ち良さそうにくつろいでいました。またある日はチーズとハム、目玉焼きを入れてガレットを作ってくれました。冷やしたシードルとガレットはとっても美味しかったです。



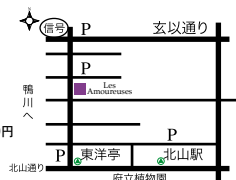
観光については、同じノルマンディにあるモンサンミッシェルは、車がないと行くのはかなり困難。パリからのアクセスの方が一般的。近くにはNeufchâtelなど有名なチーズの町があります。週末などはHonfleurなどでしたら、電車でも小旅行が可能です。またパリまでも

1h～1h30で往復30ユーロ程ですので、ルーアンを拠点にいろいろ巡るとよいですね。

リポーター：AKIKO



北山の上質プチ・メゾン！
秋トリュフや松茸、ジビエ料理も！
◎ランチ 1300円・1600円・2100円・3200円
9月 京都ボーク、仏産子鴨、ハスタ
10月 地鶏もも肉コンフィ、子羊のグリエ
11月 子羊のブランケット煮、他
◎本格ディナー 4000円・5500円・7500円
ワンプレート (前菜・メイン) 2400円
特選ディナー (松茸・仏産ムール貝・和牛木肉) 7800円
12:00～14:00 L.O. 18:00～22:00 L.O. 木曜休
要予約【前日までにご協力を】
http://r.gnavi.co.jp/k619800/
京都市北区上賀茂松本町38 北山ランドアート2階 まん中



Les Amoureuses レ・ザムルーズ
フランス料理&ワイン Tel: 075-722-6433